



皆さん、こんにちは。
梅雨の時期になり、天気の変わりやすい日が続いていますね。じめじめしていやな気分になるときもあると思います。

そんなときは図書館でお気に入りの一冊を見つけてみるのはいかがでしょうか？
ブックフェアも始まるので、お気に入りが見つかりますよ★

そして、次のイベントも計画中です。図書館で情報をGet!



図書館カレンダー 6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

図書館カレンダー 7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

黒・・・開館日 時間 8:45~18:00

緑・・・土曜開館日 時間 9:00~16:30

赤・・・休館日

Bookフェア

投票期間 6/29~7/10まで

*7/12(日)は土曜日と同様に開館します。ご利用ください。

ブックフェア投票はじまる！ 1階閲覧室へ！！



あなたに読んでほしい！
みんなで選ぶ100冊

いよいよブックフェアの投票が始まります。皆さんに推薦してもらった本が図書館に展示されますので、ほしい本に投票してください。投票数の多い上位100冊が図書館に入ります。

期間 六月二十九日~七月一日
場所 一階閲覧室

期間中であれば一人何回でも投票可能です。皆さんが読みたいと思っている、お友達に読んで欲しい本が図書館に入るチャンスです。ぜひ一階閲覧室に足を運んでみてください！

先生方のおススメ本

今回おススメ本を紹介してくださった先生は、

国際コミュニケーション科

「藪田由己子先生」です。



おススメ本

『哲学のモノサシ』

西研(著)川村 易(絵)

コメント

「哲学」というと堅苦しくて難しいもの、というイメージがありますが、そんなイメージを変えてくれる本です。わかりやすい文章で、2~3時間で読めますし、イラストがとても楽しく見てもあきません。

この本の中で一貫して語っているのは「考える」ということです。「今晚のおかず」を考えるのとは違ったレベルで、「生きていく意味はどこにあるの?」「正しいというのはどういうこと?」「科学は全てを証明できるの?」というようなことを考える意味と方法がつけられています。時には古代の哲学者の言葉を引用しながら、どこからどうやって考えていくといいのかを教えてくださいるので、「そうか!」と思うフレーズもたくさんあります。

私がこの本に出会ったのは大学院で修士論文を書いているときでしたが、研究者としてとても大事な「なぜ」と常に問いかけて、それに対して「自分なりの答えを持つこと」を教えてもらいました。

忙しい毎日の中で、じっくり何かを考えることをしなくなってきた現代に、ちょっとしたヒントをくれる本。読んだ後に何か楽になったように思える本です。